



キャリア教育で子どもたちの未来づくり

未来を描こう！「職業講話」を中学校で実施。

市内各中学校で1月から3月にかけて、『はぐくみ先生』による「職業講話」が実施されました。この「職業講話」は、郷土で働く方から直接お話を聞くことによって、自分の将来や今後の進路選択に活かしていく契機にするものです。今年度は薬剤師、獣医師、建築士、看護師、美容師、パティシエ、保育教諭、起業家等々多くの分野の方々にご協力をいただき、中学校1年生を対象に行いました。パワーポイントや動画で仕事の内容や様子が生徒たちに分かりやすく紹介され、仕事を選んだきっかけや仕事のやりがい・喜び、そして苦勞などを話していただきました。生徒たちは自分で速記したメモをもとに自分の将来に少しでも参考にしようと積極的に質問していました。



聞こえる！
「すげー！」
これで診察する
のか。



【生徒の感想：一部抜粋】

- 相手のことを思いやる心が大切だと思った。相手のことをしっかり考えて行動するように心がけていきたい。
- 働くうえで、コミュニケーションや信用が大切。誰にでも優しく、信用される人間に成長したい。あいさつは、コミュニケーションの第1歩。
- 失敗を恐れず、たとえ失敗しても前向きに考えながら頑張っていきたい。
- 「自分がやりたい」という仕事をするために、中学校では楽しくそして自分に厳しく過ごし、高校を選びたい。
- やりたい仕事をするために、まずリズムの良い生活をして勉強する時間を増やしたい。
- クラスみんなが夢を実現させるため、「自分に負けない」ように一人ひとり互いに高め合っていきたい。

